『山』（日本山岳会）目録

自四五一号～至五〇〇号

論説・研究・随想

ネパール十首　小倉　厚　四五三
十句　小林碧郎　四五三
ウェストン祭の歌と楽譜　山崎安治　四五三
南アルプス・鎌崩キレット　石間信夫　四五四
覚雲寺と播隆（謎の部分を追って）　石坂久忠　四五四
辻村伊助の文「二つの故郷」小野　幸　四五五
「アルプ」の終刊に思うこと　庄田元男　四五五
高橋健治氏の唐松岳登山―大谷定雄著『北アルプス・白馬讃歌』を読んで―　山崎安治　四五五
四年間のボランテア　小倉　厚　四五五
青山学院の鹿島槍の記録　山崎安治　四五六
（厳冬期鹿島北槍の登頂　大塚信久　四五六）
門田のアイゼンが世に出た頃（上・下）　広瀬　潔　四五六～四五七
白き山々　小林碧郎　四五六
深田久弥歿後十三年に想う　富田健一　四五八
今日のヒマラヤ　池田常道　四五九
ラインハルト・カール賞のこと　岡沢祐吉　四五九
東京医科大学　エヴェレスト高山医学研究所を登山医学研究者に開放！　堀内章雄　四五九
幻の巨峰―謎のマナスルの航空写真―　松田雄一　四六〇
播隆上人と丸岡城下安楽寺　石坂久忠　四六〇
忘れ得ぬ山の先輩たち　麻生武治　四六一
日本の山と海外の山　原　眞　四六二
クル渓谷からの帰路　三田幸夫　四六三
ある正月の山　織内信彦　四六三
ヒマラヤ迎春てんまつ記　蜂谷　緑　四六三
ラインホルト・メスナーに下された判決　岡沢祐吉　四六三
ヒマラヤの気象予報（要旨）―高層天気図の見方とハング飛行へのアドバイス―　宮内駿一　四六五
高所肺水腫・高所脳浮腫の既往者の追跡調査　堀内章雄　四六五
俳句　'83年前半山行句　柿原謙一　四六六
俳句　岳神楽・遠野　川崎精雄　四六六
梶房吉と鹿島槍　佐藤テル　四六六
被雷を防ぐための規制措置を！　松田雄一　四六七
パークス公使立山登山のこと　山崎安治　四六七
パークス夫妻の富士登山（上）山崎安治　四六九
正しい山名を守るものは誰れなのか　今西錦司　四七〇
ビレンドラ皇太子に献上されたピッケルについて　松田雄一　四七〇
パークス夫妻の富士登山（下）山崎安治　四七〇
山頂に避雷針を設置することは難しい　大西康郎　四七一
山日記第一輯の頃―遺稿―　角田吉夫　四七一
国土地理院発行の「地図」の山名について　直原勝一　四七二
俳句　'83年後半期山行句　柿原謙一　四七二
俳句　氷河光～スイスよりチロルへ～　小林碧郎　四七二
円空の六頂仏と穂高岳登頂　廣瀬　誠　四七三
宿命の幕切れ―「エヴェレスト・未踏の山稜」を読んで―　島田　巽　四七三
梓会創立秘話　茶谷東海　四七三
少し離れて―高木チャカさんを想いながら―　村木潤次郎　四七四
日本山岳会の歌を！―特に創立八十年に当って　辻　荘一　四七四
俳句　初冬十句　小林碧郎　四七四
UIAAソウル総会に出席して　佐々保雄　四七六
日本山岳会の歌について　水野　勉　四七六
バンジャブ・ヒマラヤ　カイラス峰登頂の疑義を巡って　関口周也　四七七
自然エネルギーの利用について―風力・水力から太陽光との複合利用へ―　鳥居亮　四七八
山の恥もかき捨てでは困る　手塚宗求　四七八
もっと山の歌を　原　眞　四七八
北京を訪ねる　佐々保雄　四七九
ウェストン初来日の日　島田　巽　四七九
ピッケル雑記　平柳一郎　四八〇
成瀬君の旧蔵書から　島田　巽　四八〇
祖母山とウェストン―個人史の一側面―　安江安宣　四八二
武州雲取小屋のできた頃（上）柿原謙一　四八五
ヒマラヤの冬の風　越前谷幸平　四八五
武州雲取小屋のできた頃（下）柿原謙一　四八六
半世紀の思い出　桑原武夫　四八六
穂高画想　山口一孝　四八八
日本山岳会の発祥地　広瀬　潔　四八八
マナスル登頂三十年に想う　大塚博美　四八九
ウェストンの来日第一報など　安江安宣　四九〇
秩父宮殿下のご手記―フリッツ・ストイリの案内人手帳から―　岡沢祐吉　四九一
インド首相からのお手紙　伏見紀子　四九一
俳句黄土高原～黄河源流行～小林碧郎　四九一
大正はじめの登山　伴野　清　四九一
スイスの岳友への感謝　山口一孝　四九二
「木暮文庫」のこと　望月達夫　四九四
R. Kogure's Memorial Library　河野幾雄　四九五
喜寿山行　芳野赴夫　四九五
一本の古いピッケル…成瀬さんと父との想い出　芳野赴夫　四九五
R. Kogure's Memorial Library（つづき）　四九五
北京国際スポーツ医学学術会議に参加して　田中壮佶　四九六
ウェストンの旅行免状　川村　宏　四九六
深田久弥ご夫妻の筆跡を眺めて　田畑眞一　四九六
時ならぬ富士の雪　安藤忠夫　四九七
「木暮文庫」始末記　小野　幸　四九七
常さんの碑に思う　金山淳二　四九九
山で貰った御親切　柿原謙一　四九九
昭和五年というトシを顧みる　吉沢一郎　五〇〇
五〇〇号に憶う　織内信彦　五〇〇
座談会　会報500号を迎えて　出席者　近藤信行、松田雄一、高本信子、江本嘉伸、岡沢祐吉、児玉茂　五〇〇
このカット　小野　幸　五〇〇
老いて筋力を鍛える　中沢眞二　五〇〇

海外通信

グリンデルワルトフェスティバル　四五三
グレン・モア・ロッジにて　坂下直枝（田口二郎氏あて）　四五四
カナダ山岳会　夏季キャンプ参加記（上・下）　斎藤健治　四五五～四五六
タクコーラの旅より　川崎精雄　四五六
半世紀ぶりに玉山に登る　鈴木正俊　四五八
ペルー・アンデス　ブランカ山群トレッキング　柴田初子　四五九
ラダック報告（一）　山本朋三郎　四六〇
スチュバイタール寸見　富田健一　四六一
ラダック報告（二）　山本朋三郎　四六一
ラダック報告（三）　山本朋三郎　四六二
クライン・マッターホルンとエーデルワイス・シュピッツェ　坂倉登喜子　四六二
ビルチャールの山と谷　砂田定夫　四六二
ラダック報告（四）　山本朋三郎　四六三
ラダック報告（五）　山本朋三郎　四六五
インド登山財団二十五周年記念会に出席して　佐々保雄　四六六
アメリカ山岳会の年次晩餐会　岡島成行　四六六

「ディ・アルペン」編集長からの手紙（編集）四六七
フェアミーンズ・M・シュピッツェとの対話（編集）四六九
春のナムチェにて　大河原由紀子 四六九
ムクチナートの旅　山本朋三郎 四七〇
チロル・エッツタールに歌う　坂倉登喜子 四七三
ラダックのゴンパ巡礼記　山口一孝 四七三
ペルー・アンデス合宿　早大山岳部 大貫敏史 四七四
アメリカ山岳会年次総会で感じたこと　坂下直枝 四七六
玉山へ―　藤井茂雄 四七九
会員通信　ストックホルムにて　大沢宣彦 四八〇
納木那尼峰便り　平林克敏 四八三
やっとの思いでたべた朝食　山本朋三郎 四八三
パミール国際登山キャンプ―七千メートル峰の連続登頂―　田部井淳子 四八四
ヨーロッパ・アルプス　花と氷河の旅　坂倉登喜子 四八五
ブータン・ヒマラヤを旅して　吉永英明 四八八
晩秋のアルタイ行と中国登山界余聞　早乙女緩次 四八八
インド・ヒマラヤ　ピンダリ氷河への道　坂倉登喜子 四八八
スリナガルの「カングリ」　梅野淑子 四八九
カシュガルにて　織内信彦 四九四
アメリカ・コロラド州より　小林岳彦 四九五
石井鶴三美術館を訪ねて　松田雄一 五〇〇
アラスカの旅（上）―AAC元副会長の推薦コース―　中村テル 五〇〇

国内通信

東北の山旅　望月達夫 四五二
斎藤平七前新潟支部長より三水会あて　四五三
数馬への冬路　柿原謙一 四五六
斎藤山登山記　斎藤健治 四五八
三田さんと飯盛山へ　河野幾雄 四五九
北上山地の山旅　川崎精雄 四五九
オロフレ山頂で地震にあうの記　遠藤恵大 四五九
穂高岳山荘開設六十年　宮下啓三 四六〇
冬期山小屋利用者に警告!!　松岡　繁 四六一
会員通信　交野山荘の「シュミットボン」　早乙女緩次 四六八
中高年の大雪山スキー縦走　松丸秀夫 四七〇
（追記）佐々保雄 四七〇
名誉会員　三田幸夫さん宅を訪ねて　滝川　清 四七〇
東御荷鉾山から　柿原謙一 四七三
スキー安全学会　松丸秀夫 四七七
国際色豊かに上高地で歌の交歓　坂倉登喜子 四八一
八幡平への旅　小田正男 四八二
長谷村の仙人と二児山　望月達夫 四八五
武田久吉先生追悼之碑―尾瀬・ヤナギランの丘に建つ―　蜂谷　緑 四八六
今西錦司元会長の日本千五百山登頂　斎藤惇生 四八七
鍬崎山に道がついた　石坂久忠 四八七
玄さん　御回復おめでとう　宅間清子 四八八
将監峠越えの道　柿原謙一 四九二
丹沢塔ノ岳に公衆電話開通　鳥居亮　森武昭　重村清 四九三
山岳スキーの記録―北ア、双六岳周辺の三大河川の源流を滑る―　山本良三 四九三
小林太刀夫先生を囲み金峰山に登る　高田眞哉 四九九

図書紹介

一般図書

山の画文―「岳人」の表紙の画と文―（辻まこと・画・文）　小川益男 四五一
チベット研究文献目録　日本文・中国文篇（一八七七～一九七七）（貞兼綾子編）　水野　勉 四五一
世界の秀峰（風見武秀著）　山崎安治 四五一
親と子のネパール探険（田村眞知子著）　佐藤テル 四五二
径―折元秀穂―（福岡まいづる山岳会）　稲永　篤 四五二
エベレスト西稜（明大エベレスト隊編）　山崎安治 四五二
種蒔きうさぎ（武藤清次遺稿集）　伊達篤郎 四五二
鳥海山日記（正・続編）（佐藤康著）　松家　晋 四五三
みんなが頂上にいた（岡島成行著）　山崎安治 四五三
西上州の山と峠（佐藤節著）　横山厚夫 四五三
雪煙をめざして（加藤保男著）山崎安治 四五三
ヒマラヤの灯（宮原巍著）　岡沢祐吉 四五三
シルクロード詳図（関口精一著）　泉　久恵 四五四
登山入門（近藤信行著）　岡沢祐吉 四五四
カラコラム登山報告書（神代高校山岳部OB会）　三辺夏雄 四五四
せふり（福岡山の会創50立周年記念特集）　稲永　篤 四五四
大雪山わが山―小泉秀雄（清水敏一著）　高澤光雄 四五五
北の山の栄光と悲劇（滝本幸夫著）　小倉　厚 四五五
ヒマラヤの地名索引（金井弘夫著）　松田雄一 四五五
奥利根・秘境の素顔（朝日新聞前橋支局編）　片山全平 四五五
みのわ・特集あぶくま（みのわ山岳会編）　望月達夫 四五五
チョゴリ登山記二冊とK2西稜登攀記　片山全平 四五六
低山讃歌（野口冬人著）　川崎精雄 四五六
四姑娘山―一九八一（同志社大学山岳部編）　山崎安治 四五六
南会津郡西部の山と谷（郡山山岳会編）　上下　望月達夫 四五六
西中国山地（桑原良敏著）　望月達夫 四五九
人生翔び歩る記（和久田弘一著）　平柳一郎 四五九
テラム・カンリⅢ―カラコラムからネパールへ―（弘前大学カラコルム遠征隊七九編）　山下　潔 四五九
辻まこと画帖から　大森久雄 四五九
シルクロードの白き神へ（スピダーニェ同人編）　川上　隆 四六〇
写真集　屋久島の四季（日下田紀三著）　滝川　清 四六〇
ヒマラヤの民話を訪ねて（茂市久美子著）　水野　勉 四六〇
ボードマンを惜しむ　島田　巽 四六一
南極第一次越冬隊とカラフト犬（北村泰一著）　中村純二 四六一
南極航海記（木崎甲子郎著）　山崎精雄 四六一
山通いの日々（野口冬人著）川崎精雄 四六一
バルンツェ・一九八〇（宇都宮大学バルンツェ登山隊報告書）　林　和夫 四六二
山岳憧憬（大石眞人著）　坂倉登喜子 四六二
常念の見える町―安曇野抄―（蜂谷緑著）　岡沢祐吉 四六二
大雪山のヒグマ（小田島護著）保田信紀 四六二
千葉大東ネパール学術登山隊報告書（沼田眞編）　松田雄一 四六二
白神山地（佐藤勉・坂本知忠著）　川崎精雄 四六二
槍ヶ岳開山　播隆（穂苅三寿雄・穂苅貞雄著）　大森久雄 四六二
ガネッシュ・ヒマールV（東京慈恵会医科大学学術登山隊報告書）　中島道郎 四六三
中高年向きの山一〇〇コース（関東編）（浅野孝一著）　小倉　厚 四六三
アルプス青春記（朝比奈菊雄著）　山崎安治 四六三
写真集　みちのくの山（尾白明夫・竹ヶ原陽一郎著）　横山厚夫 四六三
E.T. Compton Maler und Bergsteiger zwischen Fels und Firn―コンプトン画集―　今村正二 四六三
「日本登山記録大成」の完成　山崎安治 四六四
藤田弘基写真集　ヒマラヤの花

アムネマチン初登頂（上越山岳協会編） 中村あや 四六四
よみがえる白瀬中尉（渡部誠一郎著） 川上 隆 四六五
極—白瀬中尉南極探検記—上・下（綱渕謙錠著） 木村義昌 四六五
貫嘎山—一九八一 ミニヤ・コンガ登攀と遭難の記録—（北海道山岳連盟） 木村義昌 四六六
丹沢記（吉田喜久治著） 児玉 茂 四六六
山を愉しむ—六〇歳からの山登り—（烏賀陽貞子・恒正著） 古谷聖司 四六六
カンペンチン 七二八一m（京都大学学士山岳会） 小倉 厚 四六六
立山の平蔵三代（寺林峻著） 川上 隆 四六六
岳人事典（岳人編集部編） 井上 晃 四六七
わが出逢いの山々（筑木力著） 山崎安治 四六七
神室山—その山名と登山史覚え書—（深野稔生著） 藤島 玄 四六七
富士山はなぜフジサンか（谷有二著） 山田哲郎 四六八
東京から見える山二七六（日本ハイキング倶楽部） 山本朋三郎 四六八
追悼 前田浩（神戸山岳会） 横山厚夫 四六九
未踏への挑戦—加藤保男の生涯—（田中館哲彦著） 野村哲也 四六九
山びとの動物誌（宇江敏勝著） 浜野吉生 四六九
一等三角点標高順一覧表（中田勇著） 川崎精雄 四七〇
大菩薩の囲炉裏（勝縁荘開設五〇年記念刊行会編） 水野公男 四七〇
丹沢夜話（ハンス・シュトルテ著） 横山厚夫 四七〇
山と猟師と焼畑の谷（山田亀太郎・ハルエ述） 宮下啓三 四七〇
アルプスの名峰（近藤等著） 川崎精雄 四七一
富士講の歴史（岩科小一郎著） 田口二郎 四七一
佐貫亦男のチロル日記（佐貫亦男著） 岡沢祐吉 四七一
ヒマラヤ文献目録（薬師義美編） 宮下啓三 四七一
松田雄一 四七一

画文集低山徘徊（小林泰彦著） 小倉 厚 四七二
槍・穂高讃歌（山本和雄著） 広羽 清 四七二
ヒマラヤの高峰 全五巻（深田久弥著） 望月諏訪多・雁部・池田編集） 滝川 清 四七二
TREKKING in NEPAL（中野融著） 佐藤テル 四七二
山のかおり（坂戸勝巳著） 山崎安治 四七二
登山家素描（水野勉著） 田口二郎 四七三
続 中高年向きの山 一〇〇コース（関東編）（浅野孝一著） 小倉 厚 四七三
高所登山における雪崩事故—シンポジウム記録—（日本山岳会高所登山研究委員会編） 川上 隆 四七三
秩父奥武蔵 たわむれ紀行（神山弘著） 神谷恭平 四七三
八千メートルの履歴書（みなみ・かずお著） 勝山康雄 四七四
尾瀬ハイキング—花・鳥・道（蜂谷緑著） 泉 久恵 四七四
沈黙の山（田中澄江著） 横山厚夫 四七四
山は甦る 山岳美化10年の軌跡（新潟県山のゴミ会議著） 小倉 厚 四七四
ヨーロッパ・アルプス登山ハイキング案内（中野融著） 坂倉登喜子 四七四
富士の見える山（小林経雄著） 山村正光 四七四
山麓の生活誌（太田愛人著） 蜂谷 緑 四七四
二つの追悼集「穂高渇仰 折井健一遺稿集」「悪場を超えて 林和夫追悼」 四七五
七十歳はまだ青春（脇坂順一著） 稲永 篤 四七五
信州山岳百科Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ（信濃毎日新聞社編） 山崎安治 四七五
日本の名山 全十二巻（羽賀正太郎、近藤信行ほか編） 山崎安治 四七五
生態調査のすすめ—ヒマラヤの人々の生活と自然—（沼田眞編） 松田雄一 四七五
写真集・南アルプス（上野厳著） 山村正光 四七六
イタリアの山を行く（牧野文子著） 早川瑠璃子 四七六
山の絆（青柳健著） 青木正樹 四七六

奥利根の山と谷（小泉共司著） 川崎精雄 四七七
藤江幾太郎表紙画集 宮下啓三 四七七
日本の山の名著—総解説（近藤信行・責任編集） 岩瀬晧祐 四七七
ブータンの花（中尾佐助・西岡京治著） 中村あや 四七七
続・大雪山わが山—小泉秀雄（清水敏一編） 高澤光雄 四七八
写真集 ふるさと 鳥海山Ⅰ（村岡謙治著） 滝川 清 四七八
生涯楽しめる山歩き山登り（小倉董子著） 川井耿子 四七八
山人の賦 Ⅰ（平野惣吉著） 山田哲郎 四七九
コンサイス外国山名辞典（吉沢一郎監修） 宮下啓三 四七九
ネパール研究ガイド—解説と文献目録—（日本ネパール協会編） 佐々保雄 四八〇
カンテラ日記—富士山測候所の五〇年—（中島博著） 金坂一郎 四八〇
入蔵日誌（矢島保治郎著） 薬師義美 四八一
チベット滞在記（多田等観著） 薬師義美 四八一
ヨーロッパアルプス（山下喜一郎編） 滝川 清 四八一
いつまでも—山（雫石鉱吉著） 大森久雄 四八二
山崎安治著「登山史の周辺」について 岩瀬晧祐 四八二
近江の山（草川啓三著） 阿部恒夫 四八三
御嶽の見える村—木曽開田高原日記—（澤頭修自著） 蜂谷 緑 四八三
車窓の山旅—中央線から見える山—（山村正光著） 望月達夫 四八三
片雲往来—私の山路歴程—（上村幹雄著） 小倉 厚 四八三
関東百山（浅野孝一、打田鋏一、楠目高明、横山厚夫著） 川崎精雄 四八五
エヴェレスト'82・エヴェレスト南西壁 田村俊介 四八六
エーデルワイス（久合田弘著） 坂倉登喜子 四八六
日本（What I Found in Japan）（K.B. Verma 著） 松田雄一 四八七
私の槍が岳（穂苅貞雄著） 山岳写真帖（山下喜一郎著） ネパール百描（内田良平著） 岡沢祐吉 四八七
新北越雪譜物語（小倉厚著） 小塩丘平 四八七
ネパールの歴史—対インド関係を中心に—（西沢憲一郎著） 松田雄一 四八八
山旅の足音（渡辺兵力著） 岡沢祐吉 四八八
海外登山の報告から『ヒムルン・ヒマールへの道』『天山博格達Ⅵ峰登山報告書』『シムシャールからパミールへ』 大橋 晋 四八八
遭難・追悼集から『極北に消ゆ』『風狂を尽して』『そしてケルンは残った』『天の匂い』 近藤信行 四八八
山稜の読書家（島田巽著） 田口二郎 四八九
関東の岩場（CJ編集部編） 関西の岩場（林照茂編） 絹川祥夫 四八九
中島文庫目録（富山県立図書館編） 岩瀬晧祐 四八九
日本の高山蝶（渡辺康之著） 中村あや 四八九
富士に生きる—十七人の男たち—（寺林峻著） 渡辺正臣 四八九
お花畑—高山の花々（布施正直著） 中村あや 四九〇
ミズバショウの花いつまでも（蜂谷緑著） 国見利夫 四九〇
黄色いテント（田淵行男著） 村井米子 四九〇
ダウラギリⅠ峰厳冬期初登頂報告書（北大山岳部・山の会編） 山本良三 四九一
立山黒部奥山の歴史と伝承（広瀬誠著） 岩瀬晧祐 四九一
ウェストン関係の新資料 島田 巽 四九一
辻村太郎著作集 第一巻火山と氷河（佐藤久編集） 村井米子 四九二
二冊の自然保護の本『尾瀬』（斎藤晋著）『ブナ林を守る』（鳥海山の自然を守る会・白神山地のブナ原生林を守る会共編） 大橋 晋 四九二
山と峠と氷河 成瀬岩雄遺稿集 渡辺兵力 四九五
大下藤次郎紀行文（近藤信行編） 岡沢祐吉 四九五
一日の山・中央線私の山旅（横山厚夫著）

冬山ライチョウ生息調査報告書53～58及び59年度（冬山雷鳥生態研究会編）　柿原謙一　四九五
黒部別山（黒部の衆編）　松沢節夫　四九五
吉阪隆正集　第一四巻（吉阪隆正集刊行会編）　永田秀樹　四九五
百山百譜（小倉厚著）　西丸震哉　四九六
ガイドブック三冊　日本百名湯（上）・（下）、上州武尊山、近江湖北の山　小塩丘平　四九六
山の本三冊　山のアルバム北アルプス回想、尾瀬、山稜玻璃　泉　久恵　四九六
日本の自然シリーズ　日本の山（岩波書店編）　蜂谷　緑　四九七
秋田の山歩き（藤原優太郎編）　児玉　茂　四九九
天山山脈　托木峠　一九八六年夏（女子登攀クラブ）　高本信子　五〇〇
暗殺教団の谷（フレヤ・スターク著　勝藤猛訳）　泉　久恵　四五五
バイクでシルクロード―マルコ・ポーロの道を行く―（T・セヴェリン著　中川弘訳）　泉　久恵　四五九
ネパールの人々Ⅱ（D・Bビスタ著　田村眞知子訳）　佐藤テル　四六〇
山と登山（エドワード・パイヤット著　山崎安治・岡沢祐吉訳）　宮下啓三　四六六
世界　人工衛星写真集（NASA著　竹内均訳）　田村俊介　四六七
ベルナー・オーバーラント―特選一〇〇コース―（H・グロッセン著　近藤等訳）　岡沢祐吉　四六八
大岩壁の五十年（リカルド・カシン著　水野勉訳）　近藤　等　四六九
大登山家の歴像（ロナルド・W・クラーク著　杉田博訳）　岡沢祐吉　四六九
死の地帯（R・メスナー著　尾崎鑒治訳）　岡沢祐吉　四七〇
ジョン・ギルのスパー・ボルダリング（パット・アメント著　平田紀之訳）　勝山康雄　四七四
ナンガ・パルバート回想（ヘルリッヒコッファー著　岡沢祐吉訳）　木戸繁良　四八三
ヒマラヤの小チベット　ラダック（ヒーバー夫妻著　宮持優訳）　金坂一郎　四八三
アレクサンダーの道―ガンダーラ・スワート―（オーレル・スタイン著　谷口陸男・沢田和夫訳）　田村俊介　四八三
オクサスとインダスの間に―中央アジア探検行―（ションバーグ著・広島三朗訳）　田村俊介　四九六
高みをめざして―ラインホルト・メスナーの素顔―（ロナルド・フォークス著　新島義昭訳）　岡沢祐吉　四九七
崑崙の秘境探検記（周　正著　田村達弥訳）　織内信彦　五〇〇

海外訳本

神秘な国ネパール―女ひとりの冒険日記―（D・マーフィー著　中川弘訳）　高本信子　四五一
中央アジアの探検　上下（プルジェワルスキー著　田村俊介訳）　望月達夫　四五三

海外雑誌・山岳団体会報紹介

二高山岳会会報第一号　山崎安治　四五四
都庁山岳部報一七五号（東京都庁体育会山岳部編）　山崎安治　四五五
学生部年報　第七号　四五九
部報・30年の歩み（秋田大学山岳部編）　山崎安治　四六六
立教大学山岳部　部報第10号（立大山岳部、山友会編）　山崎安治　四六七
信濃支部三十五年（日本山岳会信濃支部編）　山崎安治　四七三
大登会年誌（一九五九～八四）　島田　巽　四八〇
北大山岳部部報十二号（北海道大学体育会山岳部編）　高澤光雄　四八三
自然保護のあゆみ（日本自然保護協会三十年史編集委員会著作）　村井米子　四九一
日本山岳画協会創立50周年記念誌　泉　久恵　四九五
『越後山岳』第7号（日本山岳会越後支部）　小倉　厚　四九九

会務報告

会議・委員会

会員総会

総会お知らせ　四五三・四五四
昭和58年度日本山岳会通常総会　定款の一部改正を承認　新副会長に山田二郎氏　小倉　厚　四五七
会長あいさつ　佐々保雄　四五七
昭和58・59年度　新役員議案　四五七
昭和57年度事業報告　四五七
昭和58年度事業計画　四五七
昭和57年度収支決算書　四五七
昭和58年度予算書　四五七
財産目録（昭和58年3月31日現在）　四五七
お知らせ・昭和五十九年度総会　四六六
昭和59年度　日本山岳会通常総会　岡沢祐吉　四六八
昭和59年度除籍対象者　四六八
昭和58年度収支決算書・財産目録　四六八
昭和59年度予算書（案）　四六八
昭和58年度事業報告　四六八
昭和59年度事業計画（案）　四六八
昭和59年度総会　佐々会長挨拶　四六九
昭和六十年度通常総会のお知らせ　四七八
日本山岳会　昭和六十年度通常総会―新旧役員交替　新会長に今西寿雄氏　小倉　厚　四八一
理事・監事および評議員候補者　四八一
昭和59年度収支決算書・財産目録　四八一
昭和60年度予算書（案）　四八一
昭和59年度事業報告　四八一
昭和60年度事業計画（案）　四八一
昭和六十一年度通常総会―十一年ぶり、会費値上げを承認　新監事に山本健一郎氏―　小倉　厚　四九二
今西寿雄会長挨拶　四九二
昭和61年度除籍対象者名簿　四九二
昭和60年度収支決算書・財産目録　四九二
昭和61年度予算書（案）　四九二
昭和61年度事業報告　四九二
昭和61年度事業計画（案）　四九二

年次晩餐会

昭和57年度年次晩餐会―名誉会員に麻生武治氏ら四氏を推挙　小倉　厚　四五一
昭和58年度年次晩餐会　新名誉会員に村井米子氏　岡沢祐吉　四六三
年次晩餐会会長挨拶　佐々保雄　四六四
昭和59年・年次晩餐会ご案内　四七二
昭和59年度年次晩餐会と記念山行のお知らせ　四七三
昭和59年度年次晩餐会―新名誉会員に小原（勝）高山（忠）の両氏―　小倉　厚　四七五
〔新名誉会員紹介〕小原勝郎氏、高山忠四朗氏　四七五
〔新永年会員紹介〕月原俊二氏、早川義郎氏、山本敏三氏、村田数之亮氏　四七五
'84年次晩餐会記念山行―丹沢山塊実施　大山にて　入澤郁夫　四七五
昭和61年度年次晩餐会―名誉会員に川森左智子氏　岡沢祐吉　四九九
（何か一言）から　坂本正智　四九九
高麗山での懇親山行　入澤郁夫　五〇〇

理事会・評議員会

四五二～四五五、四五七～四五九、四六一～四六三、四六五～四六七、四六九～四七一、四七三～四七八、四八〇～四八二、四八四～四九

四、四九六～五〇〇

総務委員会関係（含80周年記念行事）

お知らせ　会員懇談会　四五一・四五二
カンチェンジュンガ峰縦走計画　鹿野勝彦　四五二
用済み映写機寄贈のお願い　総務委員会　四五三
会員・支部懇談会のお知らせ　四五三
会員懇談会（自然保護共催）のお知らせ　四五三
アンケートのお願い　四五四
役員懇親会お知らせ　四五四
お知らせ　会員懇談会　四五四、四五五、四五九
講演と山岳映画の夕べ（総務・フィルム委共催）　内藤俊夫　四五五
会員懇談会　4月15日・6月15日（自然保護委と共催）　四五八
会員懇談会のお知らせ（青年・集会・婦人懇共催）　四五八
アンケート調査報告　アンケート調査特別委員会　四五八
新旧役員懇親会　富士山麓　富士ハイツ　関塚貞亨　四五八
第3回委員会会議　役員・委員32名で五議題を討議　関塚貞亨　四六〇
創立80周年に向けて　佐々保雄　四六三
創立八十周年記念事業オリエンテーションに参加して　山田二郎　四六六
箱根の自然と鎌倉古道を歩く―四月の会員懇談会より―　加治川栄二　四六七
会員懇談会　スキー映画の夕べ　渡部温子　四六八
八十周年記念事業募金のお願い　神谷光昭　四六八
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年6月9日まで）及びお願い　四六八
七月会員懇談会　丹沢倉見山荘にて開催　四六九
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年7月17日まで）　入澤郁夫　四七〇
カンチェンジュンガ登山隊　盛大に登頂報告会　小倉　厚　四七〇
八十周年記念募金の件　記念事業委員会　四七一
日本山岳会創立八十周年記念晩餐会開催について　八十周年集会分科会　四七一
創立八十周年記念晩餐会（大阪）のご案内　四七一
創立八十周年記念晩餐会（名古屋）のご案内　四七一
十月会員懇談会のお知らせ　四七一
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年7月31日まで）　四七一
創立八十周年記念事業への積極的参加と募金ご協力お願い　四七二
会員懇談会のお知らせ　講演と映画　四七二
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年8月31日まで）　四七二
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年9月30日まで）　四七三
創立八十周年記念晩餐会（大阪）　篠崎　仁　四七四
大阪記念晩餐会に出席して　岡村一郎　四七四
長期計画準備積立金のこと　西村政晃　四七四
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年11月5日まで）　四七四
日本山岳会創立八十周年記念晩餐会（名古屋）　中世古隆司　四七五
八十周年記念晩餐会（名古屋）に出席して　鈴木郭之　四七五
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和59年12月5日まで）　四七五
創立八十周年記念事業資金第二次募金の実施について　四七六
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和60年1月11日まで）　四七六
創立八十周年記念晩餐会（仙台）ご案内　四七六
お知らせ・オリエンテーション　四七六
創立八十周年記念晩餐会（仙台）ご案内　四七七
創立八十周年記念晩餐会（越後）ご案内　四七七
八十周年記念中国登山の誘い　宮下秀樹　四七七
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和60年2月5日まで）　四七七
八十周年記念事業募金応募者ご芳名（昭和60年3月10日まで）　四七八
創立八十周年記念晩餐会（仙台）のお知らせ　四七八
創立八十周年記念晩餐会（越後）のお知らせ　四七八
八十周年記念行事のお知らせ　中村純二　四七九
日本山岳会八十周年記念展覧会並びに山岳博物館資料提供のお願い　佐々保雄・山田二郎　四七九
八十周年記念晩餐会（福岡）深田泰三　四七九
福岡記念晩餐会に出席して　田上敏行　四七九
JAC八十周年記念ピッケル製作のお知らせ　入澤郁夫・平柳一郎　四七九
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年4月15日まで）　四七九
創立八十周年記念晩餐会（札幌）のお知らせ　四七九
創立八十周年記念晩餐会（越後）会場変更について　鈴木敏雄　四七九
八十周年記念絵画・写真展（略称　会員展）のお知らせ　会員展準備委員会　四八〇
エルクのピッケル借用のお願い　平柳一郎　四八〇
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年5月10日まで）　四八〇
創立八十周年記念晩餐会（札幌）のお知らせ　四八〇
会員懇談会第二回「箱根の桜と鎌倉古道を歩く」会参加記　斉藤健治　四八〇
日本山岳会創立八十周年記念晩餐会（仙台）　庄司駒男　四八一
記念晩餐会後の山行に参加して　宗實慶子　四八一
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年6月18日まで）　四八一
創立八十周年記念晩餐会（富山）のお知らせ　四八一
◉八十周年記念式典および晩餐会◉科学万博見学◉八十周年記念展◉会員による絵画・写真展のお知らせ　四八一
創立八十周年記念晩餐会（越後）　鈴木敏雄　四八二
長岡の記念行事に参加して　小倉　厚　四八二
創立八十周年記念晩餐会（富山）のお知らせ　四八二
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年7月8日まで）　四八二
八十周年記念行事（仙台）特別展示「山内ピッケル」に寄せて　柴崎　徹　四八三
日本山岳会創立八十周年記念（札幌）○暑寒別記念山行○山岳シンポジウム○記念晩餐会　平野　明　四八三
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年8月7日まで）　四八三
会員懇談会お知らせ（海外委共催）　四八三
ドイツ山岳劇映画（銀嶺に帰れ）の夕べのお知らせ（海外委共催）　四八三
創立八十周年記念式典および祝賀晩餐会　秩父宮妃殿下ご臨席のもと四二〇名が出席　小倉　厚　四八四
秩父宮妃殿下のお言葉　四八四
〔新永年会員紹介〕伊藤紀克氏、田口二郎氏　富田健一氏、加治甚吾氏、塩田輔雄氏　四八四
〔新名誉会員紹介〕田口二郎氏、谷口現吉氏　浜野正男氏、望月達夫氏、織内信彦氏、渡辺兵力氏、平沢亀一郎氏　四八四
日本山岳会創立八十周年記念展覧会出品目録　四八四
創立八十周年記念ピッケルの製作に当って　入澤郁夫　四八四
日本山岳会創立八十周年記念「会員による山の絵画・写真展」出品目録　四八四
報告・日本山岳会八十周年記念展覧会　中村純二　四八四
報告・日本山岳会八十周年記念会員による山の絵画・写真展　中村純二　四八四
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年9月9日まで）　四八四
創立80周年記念行事（富山）石坂久忠　四八五
八十周年記念事業第二次募金応募者ご芳名（昭和60年10月23日まで）　四八五
日本山岳会創立八十周年記念・静岡支部主催

「山岳文化講座」 西郷正郎 四八七
お知らせ・会員懇談会 四八七・四八九
会員懇談会『車窓の山旅・中央線から見える山』 講師 山村正光・近藤信行氏 南川金一 四九〇
さくらハイク―会員懇談会・扇山山行― 遠田 栄 四九二
観光週間（八月一日～七日）の目的 四九三
お知らせ・会員懇談会 四九四
80周年記念・近代絵画にみる日本の山・名作展 四九四
山岳博物館を考える会から 中村純二 四九四
創立80周年記念ピッケル事業終了 入澤郁夫 四九五
門田正氏お見舞募金に関する報告 松田雄一・平柳一郎 四九五
門田正氏夫人からの礼状 四九五
お知らせ・会員懇談会 四九六
山岳博物館を考える 梅野淑子 四九七
近代絵画にみる日本の山・名作展 高遠 宏 四九八
総務委員会お知らせ 五〇〇

図書委員会（フィルム委）関係

お知らせ 山岳映画と講演の会（フィルム委・総務委共催） 四五一
第20回「この一本展」の開催について 四五一
図書カード目録の完成にあたって 松家晋・岩淵泰郎 四五二
お知らせ 山岳史懇談会 四五二
寄贈フィルムのお知らせ 四五三
映画と講演の会お知らせ 四五四
第20回「この一本展」(1) 四五六
山岳図書を語る夕べ 講師 山崎安治 四五六
やどりぎ自然休養村からシダンゴ山へ・図書委員会懇親会 （河野） 四五七
講演と映画の会 内藤俊夫 四五八
お知らせ 図書交換会 四五八・四五九
第20回「この一本展」(2) 四五九
第20回「この一本展」解説 四六〇
16ミリ映写機 記録映画フィルム 風見武秀 四六〇
氏から寄贈 フィルム委員会 四六〇
この一本展 山岳図書を語る夕べ（お知らせ） 四六一～四六三
第16回図書交換会 滝川 清 四六二
原田幹市氏より映写機寄贈 四六二
お知らせ スキー映画の夕べ 四六三
第15回山岳図書を語る夕べ 岡沢祐吉 四六六
第21回『この一本展』より(1)～(3) 四六七～四六九
今年の山岳図書交換会 四六九
お知らせ 図書交換会・映写会 四七〇～四七二
第21回山岳史懇談会 平井吉夫 四七一
書評についての一私見 初見一雄 四七二
（前文について）書評委員会から 松家 晋 四七二
図書委員会懇親会 伊藤博夫 四七二
本会秘蔵フィルム映写会「ドキュメンタリー エベレスト一九七〇年」 藁科光雄 四七四
第十七回 図書交換会 千葉保之 四七五
お知らせ・山岳図書を語る夕べ 四七五
第22回「この一本展」開催についてのお願い 四七五
第十三回 山岳史懇談会のお知らせ 四七六
お知らせ・映画と講演の会 四七七
第22回この一本展（上）（下） 四七九、四八〇
第16回山岳図書を語る夕べ 山書収集の楽しみ 講師 小谷隆一氏 滝川 清 四八一
本会秘蔵フィルム映写会と講演会 藁科光雄 四八一
お知らせ・図書交換会 四八三
図書委員会からのお知らせ(1)第17回山岳図書を語る夕(2)第14回山岳史懇談会 四八六、四八八
第18回図書交換会 小川益男 四八八
第17回山岳図書を語る夕べ「山岳写真の流れ」 講師 白籏史朗氏 泉 久恵 四九一
第23回この一本展 四九四
お知らせ・山岳図書交換会 四九四、四九五
第14回山岳史懇談会 マナスルこぼれ話 岡沢祐吉 四九五
ポーランド隊からの寄贈図書について 四九六
図書委員会の催し二つ①第23回「この一本展」および「山岳図書を語る夕べ」②第14回山岳史懇談会」のお知らせ 四九八、四九九
第19回図書交換会 川合 周 四九九
日本山岳会フィルムライブラリーご利用について 四九九
第十四回山岳史懇談会（お知らせ） 五〇〇

集会・青年・婦人懇関係

スケッチ山行 三栖寿生 四五一
お知らせ スキー山行（万座） 四五一
お知らせ 新入会員オリエンテーション 四五一・四五二
八方尾根スキー山行 若林修二 四五三
お知らせ 日韓交流登山 四五三
お知らせ 山菜山行 四五三・四五四
お知らせ 大学指導者会議 四五四
お知らせ Dr.ウイルソンを囲む会 四五五
第7回山菜山行 守門岳登山 高沢英雄 四五五
お知らせ ビールパーティー 四五八
会津山歩きのお知らせ 四五八
お知らせ 秋山山行・のみの市・スキー山行 四六〇
福島の会員と会津の山を歩く（大戸岳結納峠越え） 早川瑠璃子 四六一
ビールパーティー 栗原ひろみ 四六一
お知らせ のみの市・忘年会・スキー山行 四六一・四六二
忘年会 平柳一郎 四六三
那須秋山山行 平井拓雄 四六三
山スキーと団らん 中村太郎 四六六
お知らせ・ビールパーティ・スケッチ山行・秋山山行・きのこ狩山行 麻生由紀子 四六九～四七一
ビールパーティ報告 四七三
お知らせ・忘年会 四七三
お知らせ・最新山スキー用具説明会 四七三
お知らせ・スキー山行 四七四
お知らせ・アイスクライミング 四七四
お知らせ・セミナー「やさしい気象」 四七五
JAC忘年会 四七六
日本山岳会高郷山荘開荘さる 中川 武 四七六
高郷山荘について―第二信― 中川 武 四七七
若葉会山行のご案内 四七七
アメリカ山岳会アラスカ支部との交換アイスクライミング 松本正城 四七八
第九回若葉会山行お知らせ 四七八
お知らせ JAC夏の恒例ビアパーティ・温泉と写真の山旅・現地小集会 四八一、四八二
フリークライミング・ボルダリング講習会案内（指導委共催） 四八三
お知らせ・現地小集会(1)碧岩・大岩(2)米子沢(3)石老山(4)独鈷山(5)御座山 四八三
お知らせ・安達太良と温泉の山旅（写真山行） 四八三
高郷山荘だより 四八三
お知らせ・現地小集会(1)米子沢(2)石老山(3)独鈷山(4)愛鷹山 四八四
お知らせ・忘年会 四八五
お知らせ・現地小集会(1)石老山(2)独鈷山(3)愛鷹山 四八五
お知らせ・スキー懇親会 四八五
ビールパーティの夜 今井喜美子 四八五
十月の鳥海山 山口節子・佐藤節子 四八七
現地小集会 碧岩・大岩 佐藤皆子 四八七
米子沢 山田哲郎 四八七
お知らせ・セミナー トレーニング 四八八
昭和六十年度忘年会 渡辺兵力 四八九
三つの二十六夜山をめぐる山行（婦人懇） 丸茂キクエ 四八九
現地小集会と若葉会山行のお知らせ 四八九、四九〇
婦人懇談会主催セミナー 佐藤知恵子 四九四
お知らせ・JAC夏の恒例ビアパーティ 四九四
現地小集会のお知らせ 七ヶ岳、八方尾根スキー、庚申山、鹿岳 四九五
ビア・パーティ 門井照子 四九七
忘年会のおしらせ 四九七
集会山行のお知らせ①スキー集会②庚申山 四九八
大無間山 山田靖子 四九九
昭和六十一年度忘年会 絹川祥夫 五〇〇

指導・学生関係

お知らせ　第28回山スキー講習会　四五一
お知らせ　スキー登山技術講習会開催について　四五二
スキー登山技術講習会　坂井　厚　四五六
お知らせ　フリークライミング技術講習会　四五八
お知らせ　山岳写真技術講習会　四五九・四六〇
フリークライミング技術講習会（青年懇共催）　桐生恒治　四六一
お知らせ　山岳スキー技術講習会　四六三
山岳スキー技術講習会　参加記　斉藤健治　四七〇
お知らせ・フリークライミング技術講習会　四七〇
学生部マラソン大会　村木冨士　四七五
お知らせ・山岳スキー技術講習会　四七五
お知らせ・アイスクライミング（青年懇共催）　四七五
フリークライミング講習会　四七六
お知らせ・山岳スキー技術講習会　四七六、四七七
お知らせ・講演会と技術講習会（青年懇共催）　四八七
お知らせ・第9回山岳スキー技術講習会　四八八

海外連絡委員会

お知らせ　講演会　宮下啓三氏ほか　四五一
お知らせ　講演会　長谷川恒男氏ほか　四五二
お知らせ　講演会　アイヴス博士ほか　四五二
お知らせ　講演会　黒川　恵氏　四五三
お知らせ　講演会　岡沢祐吉氏ほか　四五四
お知らせ　定例講演会　池田常道氏　四五六
お知らせ　講演会　村山雅美氏　四六三
海外委員会より　佐藤テル　四六六
例会講演会のお知らせ　四七〇・四七一
海外委員会よりお知らせ　四七二
アルパイン・クラブからの書信　四七三
第18回定例講演会「コルディエラ・ブランカの東」　児玉　茂　四七四
お知らせ・例会講演会　四七五
お知らせ・講演会（自然保護委と共催）　四七五
例会講演会のお知らせ　四七七
四月会員懇談会お知らせ（青年懇共催）　四七七
カタカナの山名・地名山岳用語はどのくらい正確だろうか　岡沢祐吉　四七八
ヌナタック・ウエムラと記念碑建立の経緯　海外委員会　吉田　宏　四七九
ドイツ山岳劇映画「銀嶺に帰れ」上映予告　四八一
ニュージーランドあれこれ　講師　中村テル　早川瑠璃子　四八二
アメリカ山岳会登山隊来日のお知らせ　四八三
定例講演会　植村直己君のことなど―私の山登り（六十の手習い）に寄せて―講師・吉田宏氏　四八四
お知らせ・ドイツ山岳劇映画（銀嶺に帰れ）の夕べ（総務委共催）　四八四
海外委員会映画会報告　銀嶺に還えれ　磯野剛太　四八九
マナスル登頂30周年記念トレッキングへのお誘い　鈴木郭之　四八九
海外委員会より二つのお知らせ(1)ポーランド山岳会員との交歓登山(2)映画『植村直己物語』の観賞券　四九〇
ポーランド登山隊在日中の行動予定　四九一
ポーランド山岳会との交換登山　鈴木郭之　四九三
日米交換登山アメリカの報告書から（上）　中村テル　四九三
マナスル登頂記念トレッキングの日付等変更について　四九三
ポーランド山岳会歓迎富士登山〝曙の超特急〟　山本良三　四九四
日米交換登山アメリカの報告書から（中）　中村テル　四九四
ポーランド隊の工場見学　松田雄一　四九五
マナスル登頂30周年記念マナスルトレッキングのお知らせ　四九五
日本交換登山アメリカの報告書から（下）　中村テル　四九五
ヒラリー卿を囲む歓談の夕べ　鈴木郭之　四九六
ポーランド山岳会よりお礼状　四九七
ニュージーランド山岳会より来信　四九七
訪ポーランド隊員並に訪ニュージランド隊員募集の件　四九七
東京農大コンロン登山隊報告　絹川祥夫　四九九

高所登山・医療委員会

お知らせ「高所登山における雪崩遭難」についてのシンポジウム　川上　隆　四五一
高所網膜出血分類の共同研究者募集　中島道郎　四六〇
日本登山医学研究会と日本医学シンポジウムについて（補足）　中島道郎　四六一
お知らせ・第四回日本登山医学シンポジウム　大森薫雄　四六六
ネパール・ヒマラヤ登山新規約コピー　四七一
登山医学シンポジウム　浜口欣一　四八一
お知らせ・医療委員会講演会　四八三
シンポジウム　高所登山におけるアルパイン・スタイルの問題についてのお知らせ　四八四・四八五
お知らせ・講演会　講師・川久保芳彦氏　四八七
高所障害の後遺症についての講演会報告　浜口欣一　四九〇
第六回「日本登山医学シンポジウム」開催のお知らせ　四九〇
シンポジウム「ポーランド登山隊の強さ」　松永敏郎　四九三
日本登山医学シンポジウム　浜口欣一　四九四
韓国山岳会を訪ねて　大森薫雄　四九五
〔お知らせ〕凍傷の予防と対策・講演会　四九六
講演会「凍傷の原因と病態」（集会共催）　浜口欣一　四九九

科学研究委員会

第15回講演会　同時登攀中の確保　講師・中川和道氏　中村純二　四五一
比良地形探索山行（関西支部共催）　高橋　詢　四五二
講演会　山はどうしてできたか　講師・藤田和夫氏　四五二
行事案内　八幡平高山植物探索山行　四五五
八幡平　高山植物探索行　望月計市　四五九
お知らせ　シンポジウム　四五九
お知らせ　科学研究委員会第19回講演会　四六〇
人体への落雷の特性　講師・北川信一郎氏　中村純二　四六〇
お知らせ　山スキー技術研究会　四六一～四六三
報告　雪と氷のシンポジウム　中村純二　四六二
科学研究委員会第17回講演会「山地の気候」講師　R・E・バリー教授　通訳　吉野正敏　四六六
第19回科学研究委員会講演会「接峰面の研究と登山の思い出」講師　岡山俊雄　中村純二　四六六
落雷はどの程度予知できるか　北川信一郎　四六七
お知らせ・〈シンポジウム〉ヒマラヤの生態系について・紅葉探索山行　中川和道　四六九
石岡繁雄氏講演会　四七〇
お知らせ・シンポジウム「ヒマラヤのエコロジー」　四七一
山の気象講座開講　四七一
第一回山の気象講座　講師　大井正一氏　高橋　詢　四七五
お知らせ・山の気象講座　四七五
シンポジウム　ヒマラヤのエコロジー　高橋　詢　四七六

高ドッキョ紅葉探索山行　中村純二　四七六
紅葉探索山行講義要約　紅葉・落葉・腐葉　近田文弘　四七六
山の気象と気象学(2)　大井正一氏　高橋　詢　四七七
山の気象と気象学(3)　大井正一氏　中村純二　四七八
山の気象と気象学(4)　大井正一氏　高橋　詢　四七九
お知らせ・志賀高原高山植物探索山行　四七九
お知らせ・講演会　講師・五百沢智也氏　四八〇
山の気象と気象学(5)、(6)　大井正一氏　四八一
山の気象と気象学(7)　大井正一氏　中村純二　四八三
志賀高原植物生態系観察探索行　高橋　詢　四八三
お知らせ・シンポジウム「ヒマラヤの生態系と環境」（自然保護共催）　四八三～四八五
山の気象と気象学(8)、(9)　大井正一氏　高橋　詢　四八五、四八六
お知らせ・講演会　四八六
山の気象と気象学(10)　大井正一氏　中村純二　四八七
公開シンポジウム　ヒマラヤの生態系と環境　高橋　詢　四八九
氷河地形探索山行のお知らせ　四九一
講演会「北アルプスにおける自然エネルギーの利用」　高橋　詢　四九一
バリデーションという思想　松丸秀夫　四九六
氷河地形探索山行　四九六
お知らせ「大気の発光現象」講演会　四九八

ルーム日誌

四五一～四五九、四六一～四六四、四六六～五〇〇

会員移動

四五一～四五九、四六一、四六三、四六六～四八六、四八八～五〇〇

会員名簿訂正

四九三～四九六

図書受入報告

四五三、四五四、四六一、四六七～四七四、四七六～四八二、四八四、四八七～四九一、四九五、四九七～五〇〇

復活・新入会員（表）

四五一～四五四、四五六～四六四、四六六、四六八～四七八、四八〇～四九〇、四九二、四九三、四九五、四九七～五〇〇

住所・住居表示変更（表）

四五一～四五九、四六一、四六二、四六四～五〇〇

その他事務局関係

「山」合本、製本します　四五一
会費を納入して下さい　四五一・四五二・四五三
藤井運平さんの思い出の小冊子頒布　四五三
映画『南極物語』観賞券発売　四五四
会費納入をお忘れなく　四五六
会費の納入をお早目にお願いいたします　四五七
事務局よりお知らせ　四五九、四六一
山日記　84年版　12月3日発売　四六一
遠征・登攀ノートへの寄稿のお願い　「山岳」編集委員会　四六五
海外登山計画書ご送付のお願い　山岳編集委員会　四六八
山崎安治責任編集『日本登山記録大成』全20巻　特別頒布について　四八三
山日記編集委員会からお知らせ　四八六
会告　会費納入方法について　理事会　四八九
眼出帽原価頒布のお知らせ　四九〇
新版・山日記のお知らせ　四九二
門田正氏へのお見舞いのお願い
新しい山日記完成　山日記編集委員会　四九三、四九四
会告（会費納入方法と会員証について）　理事会　四九四
還暦セーター頒布　四九五
「新会員証発行のおくれ」　四九七
山岳と会報バックナンバーの販売について　総務担当理事　五〇〇

○自然保護

南アルプス・スーパー林道を踏む　沢井政信　四五一
自然保護全国集会　松本恒広・中村純二　四五三
南ア・スーパー林道修復停止の要望書提出　自然保護委員会　四五三
「山を美しく保つためのフィールドマナー・ノート」の配布について　中村純二　四五四
携帯灰皿頒布について　四五四
お知らせ　自然保護全国集会　四五六
白神山地のブナ原生林　中村あや　四五八
白神山地ブナ原生林の保全並びに青秋林道建設反対の要望　自然保護委員会　四五八
白神山地視察行　中村純二　四六〇
自然保護全国集会　松本恒広　四六〇
お知らせ　講演会　野鳥の話　四六三
〝ネパール・ヒマラヤの荒廃をどう防ぐか〟　松田雄一　四六八
自然保護全国集会は十二月一～二日に東京で　木名瀬亘　四七〇
ヒマラヤの環境保全　沼田　眞　四八〇
武甲山の自然破壊を視る　小倉　厚　四八一
祖母・傾山系の原生林保護と伐採施業計画見直しのための要望書提出　中村純二　四八二
「ブナ・シンポジウム」に参加して　麦倉　啓　四八三
お知らせ・自然保護委員会全国集会（御在所岳）　四八三
自然保護〝標語〟幕集　四八五
高尾山の自然と圏央道の計画について　横山　隆　四八六
自然保護全国集会　松本恒広　四八六
映画と講演会のお知らせ　「穂高は生きている」　四八九
尾瀬ケ原をのこした記録　中沢眞二　四九二
「穂高は生きている」映画会（フィルム委共催）　鈴木郭之　四九二
シンポジウム・ヒマラヤのエコロジー（お知らせ・科学委共催）　四九五・四九六
東九州で自然保護全国集会（お知らせ）　四九五
林野行政は見直しの時期に―祖母・傾山麓で　関塚貞亨　四九八
自然保護全国集会―
自然保護の標語について　四九八
第4回ヒマラヤのエコロジーシンポジウム（科学委共催）　中村純二　四九九

○上高地山岳研究所

山研五月一日開所予定　鈴木雄二　四五三
山研開所のお知らせ　四五四
福島支部より寄贈の鐘　四五六
山研開所についてお知らせ　四六六
山研の開所は四月二十七日　四七八
初夏上高地―コナシと柳絮の仙郷　山研運営委員会　坂本正智　四七九
上高地山研便り　坂本正智　四八六
山研の愛称募集　四八七
上高地山研利用の記　鈴木利也　四九三

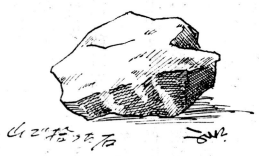
催し物

第25回紅葉会参加の記　関口周也　四五一
三水会現地集会　十文字峠から三国峠へ　高田眞哉　四五一
故秩父宮雍仁親王殿下30年祭　岡沢祐吉　四五一
お知らせ　三水会現地集会（竹寺）と例会　四五一
お知らせ　三水会例会　四五二
三水会ネパールヒマラヤトレッキング　小林　碧　四五三
お知らせ　三水会例会　四五三
三水会恒例行事二つ　高田眞哉　四五四

お知らせ　三水会例会　四五四
第四回丹水会のお知らせ　神戸恵子　四五五
第四回丹水会例会　高田眞哉　四五八
両神山　三水会　四六二
折井健一さんの追悼山行　丹水会　古谷聖司　四六三
高尾山懇親山行（三水会ほか）　関塚貞亨　四六三
静大山岳部創立五十周年記念会（山崎）　四六六
中国山遊旅行のご案内　湯浅道男　四六六
お知らせ・日本山岳画協会　大町特別展　四六八
お知らせ・岩橋崇至写真展・藤江幾太郎ネパール油絵展　四六九
第26回有志閑談会　山崎安治　四七一
第6回丹水会例会と第7回のお知らせ　三栖寿生　四七一
岩橋崇至写真展『アルプス大縦走』のお知らせ　四七五
第7回　丹水会例会　古谷聖司　四七六
第四回深田祭のお知らせ　山寺義雄　四七七
三水会の現地集会二つ　高田眞哉　四七七
写真展　私の雲取山について　柿原謙一　四七八
三水会現地集会　平柳一郎　四八〇
第八回丹水会例会　細井澄子　四八二
お知らせ・日本山岳会発祥地を訪ねる　横浜文学散歩　四八三
南ア、白峰三山縦走―支部有志の交流登山―　沼津かもしか山岳会　加田勝利　四八四
エーデルワイス・クラブ「山と花」写真展のお知らせ　四八四
丹水会夜話　丹沢回顧（上）　石川治郎　四八五
第159回三水会　木村俊郎　四八五
丹水会夜話　丹沢回顧（下）　石川治郎（筆記）　蜂谷　緑　四八六
三水会　十周年で祝賀会　高田眞哉　四八七
三水会例会山行　国師岳から金峰山へ　高田眞哉　四八八
第九回丹水会例会　滝沢芳章　四八八
ヒマラヤ・スケッチ展のお知らせ　四八九
アーネスト・サトウ展を見る　大森久雄　四九〇
山岳博物館を考える会　四九〇
三水会例会山行三峰、妙法ヶ岳と羅漢山　平柳一郎　四九〇
第10回丹水会例会予告　四九一
日本山岳画協会五〇年記念展・山里寿男個展のご案内　四九二
〔お知らせ〕今夏『国際アルピニスト大会』松本市で開催　四九三
第173回三水会現地集会・石楠花の山旅・金峰山　松井美恵子　四九六
十年続いた「花と氷河」の山旅　坂倉登喜子　四九六
藤江幾太郎・チャリティ展お知らせ　四九六
第10回丹水会の記　近藤信行　四九七
三水会現地集会　上高地山研でアンコロモチと薬湯の集い　横溝修一　四九七
笠取山山行―三水会現地集会報告　遠田　栄　五〇〇
第11回丹水会報告　三好まき子　五〇〇

支部情報

秋山山行・御在所岳（集会委共催）　佐藤知恵子　四五二
北海道支部忘年会　四五二
北海道支部十五周年山行　知床半島羅臼岳　四五二
登山について（第一報）
新支部長紹介　越後支部
越後支部のあゆみ　佐藤一栄　四五三
東北支部ブロック懇親会お知らせ　福島支部　四五三
新年集会　四五四
第21回木暮理太郎翁碑前懇親会のお誘い　四五四
東北各県支部会員親睦会お知らせ　四五四
ウェストン祭お知らせ　信濃支部　四五四
会員・支部懇談会お知らせ　四五四
静岡支部総会お知らせ　四五四
支部だより　北海道支部　四五五
行事案内　知床羅臼岳記念山行について　北海道支部　四五五
新緑の河内で播隆上人顕頌碑除幕式　富山支部　石坂久忠　四五六
第26回もみじ会予告　静岡支部　四五六
北海道支部総会　四五六
熊本支部総会　（西沢）　四五七
第21回木暮理太郎翁碑前祭　近藤　緑　四五七
祢々子森山行　岩手支部春季例会　佐藤敏彦　四五七
ウェストン祭　一志幸夫　四五七
第2回支部間懇談会　板倉健二　四五七
北海道支部15周年記念　知床羅臼岳登山　平野　明　四五八
九重山すがもり越に〝愛の鐘〟を寄贈　東九州支部　四五九
二ツ森山行　秋田支部　佐々木民秀　四五九
福島支部だより　吾妻小舎50周年　中島正夫　四五九
お知らせ　会津の山歩き　福島支部　四五九
富山支部役員交替　四五九
お知らせ　もみじ会（第26回）　四六〇
大塚支部長を偲ぶ蝦夷お月見会　北海道支部　平野　明　四六一
甑山山行　秋田支部　佐々木民秀　四六一
第26回紅葉会　静岡支部　田辺恵造　四六二
諸塚山紅葉山行　熊本支部　川崎浩文　四六二
秋期山行　宮城支部　佐々木豊喜　四六二
池ノ平温泉の達ちゃんを励ます会　越後支部　藤島　玄　四六三
北海道支部忘年会　平野　明　四六三
お知らせ・第3回東北ブロック集会　四六四
木暮祭のお知らせ　四六五
支部だより　西堀前会長来道　大塚武前支部
長遺作展開催　ニセコスキーバス　北海道支部　四六六
ウェストン祭お知らせ　信濃支部　四六六
福島支部より　安藤　治　四六七
東北ブロック'84集会報告　中島正夫　四六八
秋田支部総会報告　佐々木民秀　四六九
玄さんの傘寿を祝う会　越後支部　鈴木敏雄　四六九
会員の皆様にお願い　丹沢ヤビツ山荘　四六九
「信濃支部三十五年」―JAC信濃支部35年史―　四六九
第38回ウェストン祭　徳本峠越え（金子丞二）　碑前祭（一志幸夫）　信濃支部　四七〇
熊本支部総会　本田誠也　四七〇
岩手支部総会　佐藤敏彦　四七〇
北海道支部総会　平野　明　四七〇
感激！　上高地の山開き―38回ウェストン祭にて―　坂倉登喜子　四七一
山の鎮魂歌―第26回慎太郎祭針ノ木大雪渓にて―　清水悟郎　四七一
大雪山黒岳一九八四標高年支部山行　北海道支部　四七一
紅葉会案内　安間　荘　四七一
日高神威岳―前支部長大塚武追悼慰霊山行―　北海道支部　平野　明　四七二
眞瀬岳山行報告　秋田支部　佐々木民秀　四七三
蝦夷お月見会　北海道支部　四七三
荒巻初代支部長十三回忌追悼登山　秋田支部　佐々木民秀　四七四
第二十二回木暮碑前祭　山村正光　四七五
北海道支部忘年会　平野　明　四七六
第二十八回　紅葉会　お知らせ第一報　四七六
第二十七回　紅葉会　安間　荘　四七七
第二三回木暮理太郎翁碑前懇親会へのお誘い　四七八
佐々保雄会長を囲む青森、道南地区会員の懇談会　河村章人　四七八
高山忠四朗氏名誉会員祝賀会　中野和郎　四七八
ニセコ　スキーバス　平野　明　四七八
秋田支部総会報告　佐々木民秀　四八一
北海道支部総会報告　平野　明　四八一



静岡支部総会報告 四八一
紅葉会案内 四八一・四八三
第三十九回ウェストン祭 一志幸夫 四八二
昭和六十年度総会と天主山登山報告 熊本支部 田上敏行 四八三
設立二十五周年記念山行 秋田支部 佐々木民秀 四八三
お知らせ・関西支部五十周年記念晩餐会 四八三
熊本支部夏季例会 田上敏行 四八四
秋のかぬか平例会 岩手支部 佐藤敏彦 四八五
蝦夷お月見会 北海道支部 平野 明 四八五
報告・紅葉会 大石 惇 四八六
報告・白子森山行 秋田支部 佐々木民秀 四八七
かぬか平例会と特別晩餐会 岩手支部 佐藤敏彦 四八七
熊本支部秋季例会 田上敏行 四八八
北海道支部忘年会 平野 明 四八八
お知らせ・岐阜支部15周年記念登山 四八八
熊本支部新年晩餐会 田上敏行 四八九
岩手支部行事予定 四八九
お知らせ・岐阜支部15周年記念山行 四八九
第23回木暮理太郎翁碑前懇親会報告と第24回の予告 山村正光 四九〇
眞狩スキー合宿 北海道支部 四九〇
東北ブロックシンポジウム（山形）のお知らせ 四九〇
報告 15周年記念登山 岐阜支部 江馬 諭 四九一
岩手支部から・春の例会山行(2)今西錦司元会長とかぬか平山行 佐藤敏彦 四九二
能郷白山と、そこの美女たち 神原忠夫 四九三
京都支部設立―京都支部に九十三人― 四手井靖彦 四九三
広島在住会員懇談会 上中俊治 四九四
福島支部レポート（総会・二岐山登山） 古市義孝 四九四
熊本支部年次総会と高岳山行 田上敏行 四九四
北海道支部総会 平野 明 四九四
信濃支部創立40周年記念祝賀会 一志幸夫 四九四
第40回ウェストン祭 〈記念山行〉 青木保良 四九四 〈碑前祭〉 一志幸夫 四九四
白地山々行報告（秋田支部） 佐々木民秀 四九四
お知らせ・虎毛山々行予告（秋田支部） 四九四
ポーランド隊一行を迎えて―関西支部での一・五日― 三上智津子 四九五
ポーランド隊一行の来松 田中弘美 四九五
第29回紅葉会案内（静岡支部） 四九五・四九六
越後支部結成40周年記念晩餐会と貉ヶ森山（お知らせ） 四九五
北山で紅葉を愛でる自然保護集会（京都支部・お知らせ） 四九五・四九六
信濃支部創立40周年記念山行（お知らせ） 四九五・四九六
宮崎支部 九州山の集い '86みやざき（お知らせ） 四九五
夕張岳に高山植物をたずねて 北海道支部 平野 明 四九五
京都支部設立記念山行 上原泰行 四九六
ヒラリー卿松本市で講演 四九六
国際アルピニスト・シンポジウム松本・松本宣言（英文とも） 田中弘美 四九七
蝦夷お月見会 北海道支部 平野 明 四九七
例会報告 岩手支部 佐藤敏彦 四九七
〔報告〕九州山の集い'86―みやざき 大谷 優 四九八
〔報告〕越後支部結成四十周年記念晩餐会と貉が森山 斎藤平七 四九八
山陰支部だより 井上豊重 四九八
虎毛山々行 佐々木民秀 四九九
第29回紅葉会 西郷正郎 四九九
北海道支部忘年会 平野 明 五〇〇
山陰支部晩餐会 （長田） 五〇〇

人事往来

一般記事

ネパール政府観光大臣一行歓迎会 四五四
ブータン政府観光担当者ドルジェ氏歓迎会 四五四
アラスカの友人 ブライアン・ギャノンのこと 越田和男 四五六
ロードマン・ウイルソン博士を囲む会 長尾悌夫 四五八
会員・五百沢智也氏 秩父宮記念学術賞を受賞 皆川完一 四五八
中国登山協会来日歓迎パーティー 四六一
ネパール国 クマール殿下ら歓迎会 四六一
新名誉会員村井米子氏の紹介 四六三
新永年会員 浅原重継・奥貞雄・永井俊三・関根吉郎・鈴木正俊の各氏紹介 四六三
カナダ山岳会元会長夫妻を迎えて 斎藤健治 四六三
史占春氏一行がルーム訪問 西村政晃 四七〇
トニー・ハーゲン博士 ネパール政府より叙勲 松田雄一 四七一
スイス山岳会ミルツ会長ご夫妻歓迎会 岡沢祐吉 四七三
上高地でのメルツDAV会長 岡沢祐吉 四七五
ドイツ山岳会会長メルツ博士夫妻本会訪問 鈴木郭之 四七六
秩父宮記念学術賞を沼田眞会員が受賞 岡沢祐吉 四七七
クリシュナ・バハドゥール・バルマ氏歓迎会 岡沢祐吉 四七九
ゲッチンゲンのオデルさんジャヤール氏歓迎夕食会 小野有五 四八八
山村正光氏に交通図書賞 四八九
山岳写真家 風見武秀氏に叙勲 四九一
小田稔氏文化功労者に 四九三
蜂谷さんに毎日出版文化賞 （大森） 四九七

訃報・追悼

永年会員・小島栄氏 近藤信行 四九九
前田浩氏 片山英一 四五一
加藤泰安氏の逝去を悼む 折井健一 四五七
牧野文子委員を想う 佐藤テル 四五八
坂戸勝巳さんのこと 小野 幸 四五九
北海道支部長 大塚武氏の遭難 平野 明 四六〇
名誉会員 辻村太郎先生を悼む 佐々保雄 四六〇
没後十年 松方三郎さんを偲ぶ会 松田雄一 四六一
追悼 伝統系譜の逸材 折井健一君 田口二郎 四六一
北海道支部長 大塚武氏 望月達夫 四六一
林和夫さんの急死に思う 有馬 純 四六二
故折井健一氏追悼山行 四句 小林碧郎 四六三
故折井健一氏に捧ぐ 韓国山岳会 孫 慶錫 四六四
故林和夫さんとの出会い 坂江善治 四六四
筈見愛子さんのこと 小野 幸 四六六
追悼 名誉会員 成瀬岩雄氏 松田雄一 四六七
追悼 渡辺 漸氏 田口二郎 四六七
追悼 今井雄二氏 坂倉登喜子 四六七
追悼 那須 皓氏 松田雄一 四六七
追悼 名誉会員 角田吉夫氏 望月達夫 四六八
加藤泰安をしのぶ会 松田雄一 四六九
追悼 名誉会員 水野祥太郎氏 徳永篤司 四七〇
追悼 名誉会員 佐藤久一朗氏 山田二郎 四七〇
若き日の泰安さんの想い出 堀田弥一 四七〇
泰安の手紙 望月達夫 四七〇
追悼 永年会員 吉田久兵衛氏 山崎安治 四七二
追悼 網倉志朗氏 錦織保清 四七三
追悼 富田砕花さんを思う 中村勝郎 四七四
追悼 片山全平氏 山崎安治 四七五
追悼 松本熊次郎氏 山崎金次郎 四七七
謹告 会報編集委員長 山崎安治氏永眠 四七七
山崎安治君を悼む 関根吉郎 四八〇
追悼 永年会員 粟飯原健三氏 望月達夫 四八三
追悼 伊藤洋平先生を悼む 中島道郎 四八四
追悼 名誉会員 交野武一氏 辰沼廣吉 四九〇
追悼 高橋照氏 高橋定昌・星野 重 四九〇

仙丈院蓼山日武居士　小野　幸　四九三
石黒清蔵顕彰碑移設のお知らせ　橋本　廣　四九三
テンジン・ノルゲイ氏死去　四九六
訃報　金坂一郎氏　四九六
猪俣君のこと　小倉　厚　四九八
追悼　木原均先生の憶いで　中尾佐助　四九八
追悼　早川さんを偲んで　谷口現吉　五〇〇

海外登山情報

〇一　般

一九八二年の登山活動　片山全平　四五一
日山協推せん状取得手続について　山森欣一　四五一・四五二
厳冬期のヒマラヤ登山　片山全平　四五二
ナンガ・パルバート柱状東岩稜登頂(1)～(3)　一九八二・ヘルリッヒコッファー遠征隊　四五二～四五四
科学的な登山　片山全平　四五三
Mountaineer と Climber　片山全平　四五四
ダウラギーI峰厳冬期初登頂　安間荘　四五五
遭難考　片山全平　四五五
メスナーの意欲　片山全平　四五六
プレの成果　片山全平　四五八
ネパールの変貌　片山全平　四五九
過密化　片山全平　四六〇
記録争い　片山全平　四六一
エベレストの遭難　片山全平　四六二
'83のヒマラヤ　片山全平　四六三
八三年の結末　片山全平　四六五
国際未確認動物学会発足　ハロルド・ソロモン　四六五
植村直己氏の遭難とニュージーランドの雪崩　片山全平　四六六
予報　ナンダ・デビィ入山禁止　片山全平　四六七
ネパール・ヒマラヤ登山許可峰（皆川）　四六七
ブータン事情　片山全平　四六八
グランド・トラバース　片山全平　四六八
ネパール政府の山名改訂　片山全平　四六九
模範的冬季登山　片山全平　四七〇
ネパールの山岳博物館建設についての試案　川喜田二郎　四七一
ネパールヒマラヤ—31座の新山名　薬師義美　四七二
ネパールは空前の賑いだが　片山全平　四七二
外務省よりのお願い　四七二
ネパールの改訂山名（1984年）　四七二
ロッククライマーとヒマラヤンクライマー　片山全平氏絶筆　四七三
韓国の登山界　江本嘉伸　四七六
ナンガパルバット　メルクル・リンネよりの撤退　長谷川恒男　四七七
カラコルム地区マモストン・カリンなど新たに十六ピークを開放　（編集）　四七七
中国青蔵高原の山々　江本嘉伸　四七八
すべてわが山頂　江本嘉伸　四八〇
アラスカへ行きたいと思っている方へ　田部井淳子　四八〇
八千メートル峰はいくつあるか　江本嘉伸　四八四
盛況のブータン・ヒマラヤ　江本嘉伸　四八五
豪州の登山近況（上）　中村テル　四八五
延べ二百一人のエベレスト登頂者　江本嘉伸　四八六
豪州の登山近況（下）　中村テル　四八六
一九八五年の海外の山　江本嘉伸　四八七
マナスル山頂にあったピース鐘　江本嘉伸　四八八
ニェンチンタングラ峰の概況　葛西森夫　四八八
ヒマラヤの冬　江本嘉伸　四八九
中国陝西省太白山合同登山　塚本珪一　四八九
ポーランドの超人クライマーたち　江本嘉伸　四九〇
人の生命　江本嘉伸　四九一
訪日するアメリカ登山家への提言　前アメリカ山岳会副会長　A・エンビック　四九一
サポートの程度　江本嘉伸　四九二
強い男たちとユーモア　江本嘉伸　四九三
太白山　塚本珪一　四九三
南チロルで行われたサミット　江本嘉伸　四九四
K2の悲劇　江本嘉伸　四九五
十四座目　塚本幸子　四九六
天国・そこは四姑娘山　江本嘉伸　四九七
記録主義の時代の終焉　江本嘉伸　四九七
ブロード・ピークとK2登頂、そしてK2での悲劇　（岡沢訳）　四九七
未亡人の涙　江本嘉伸　四九八
テンジンの悲しみ　江本嘉伸　四九九

〇J・A・C・登山隊関係

ボゴダ第二峰登頂　学生部・磯野剛太　四五一
カンチェンジュンガ峰縦走計画について　鹿野勝彦　四五三
カンチェンジュンガ縦走登山計画の進捗状況　鹿野勝彦　四六二
カンチェンジュンガ縦走計画　鹿野勝彦　四六四
カンチェンジュンガ登山隊隊員決定と留守本部設置　四六六
カンチェンジュンガ登山隊からの便りNO1～NO5　鹿野勝彦　四六七
追加訂正　カンチ登山隊員　四六七
カンチ通信　NO6～NO9　カンチ登山成功し全員無事BCへ下山　鹿野勝彦　四六八
お知らせ　カンチ登山隊報告会四六八・四六九
カンチェンジュンガ登山隊報告　鹿野勝彦　四六九
カンチ・ベースキャンプを訪ねた折に　橋本龍太郎　四七二
ボゴダ山群への誘い　宮下秀樹　四七二
特報／祁連山脈登山許可取得　宮下秀樹　四七六
'88春　エベレスト・南北からの交差縦走—日・中・ネ三国合同登山について—　大塚博美　四九八
マナスル登頂三十周年記念山行　山本朋三郎・神原忠夫　五〇〇

図版・写真

合戦尾根よりの槍（写真）　田中弘美　四五一
ナンガ・パルバート写真三葉　ヘルリッヒコッファー氏提供　四五三・四五四
カット　芳野満彦　四五三
カット　三葉　松本慎太郎　四五三
カット　二葉　柏　秀樹　四五三
鎌崩キレット概念図(1)(2)　石間信夫　四五四
播隆の書と顕頌碑（写真）　石坂久忠　四五四
ドルジェ氏歓迎会写真　斎藤健治　四五四
ダウラギリI峰、下沢隊員写真　安間荘　四五五
北俣本谷略図　大塚信久　四五六
播隆顕頌碑除幕式写真　野島福三郎　四五六
ブライアン・ギャノン写真　越田和男　四五六
総会で挨拶する佐々会長（写真）　四五七
加藤泰安氏似顔絵　四五七
木暮翁の碑前で（写真）　山村正光　四五七
カット　松本慎太郎　四五七
中華民国『民生報』5月13日玉山登山記事見出し（凸版）　四五八
カット　中村あや　四五八
フィールド・マナー・ノート写真　四五八
三田氏から佐々会長に寄贈される貴重なフィルム（写真）　広羽　清　四五八
吾妻小舎前にて（写真）　中島正夫　四五九
穂高岳山荘30周年写真　広羽　清　四六〇
幻の巨峰写真三葉　松田雄一　四六〇
辻村太郎先生の写真　四六〇
ビーチホルンの写真　藤島敏男　四六〇
カット　カルギルの民家　山本朋三郎　四六一
元気なころの折井さん（写真）　四六一
大塚氏作品（絵画）　四六一
大塚武氏写真　四六一
林和夫さんの写真　四六二
北陸・北海道の1月の気温の分布図　四六二
『播隆』（書籍）の写真　四六二
村井米子氏の写真　四六三
カット　レイ王宮　山本朋三郎　四六三
カナダ山岳会元会長夫妻似顔絵　宮下啓三　四六三
ホーンバイン・クーロワールのホーンバイン

氏（写真） 岡島成行 四六六
カット 四六六
59年度総会写真一葉 松家 晋 四六七
箱根・浅間山頂写真 四六八
東北ブロック'84集会写真一葉 中島正夫 四六八
カンチェンジュンガ中央峰付近写真 重広恒夫 四六九
加藤泰安をしのぶ会写真 贄田統亜 四六九
玄さんの傘寿を祝う会写真 高橋庄一 四六九
ピッケル写真二葉 松田雄一 四七〇
カット 四七〇
ムクチナートのカット二葉 山本朋三郎 四七〇
カンチ登頂報告会写真 松家 晋 四七一
大塚武氏レリーフの写真 平野 明 四七二
ミルッご夫妻を囲んで（写真） 四七三
大阪記念晩餐会会場写真 杉本秋之介 四七四
芦屋の砕花氏宅にて（写真） 富田健一 四七四
秋田支部山行写真 佐々木民秀 四七四
59年度年次晩餐会写真二葉 羽田栄治 四七五
河童橋にて（メルツ会長）写真一葉 岡沢祐吉 四七五
カイラス峰周辺図 関口周也 四七七
新郷ダムより飯豊山を望む（写真） 中川 武 四七七
カット・マルパの宿 山本朋三郎 四七八
八十周年福岡記念晩餐会写真一葉 四七九
山崎安治氏の墓写真 四八〇
就任の挨拶をする今西新会長写真 松家 晋 四八一
八十周年仙台記念晩餐会写真 熊谷正志 四八一
気象学グラフ一葉 四八一
仙台における展示風景写真 相沢甚平 四八三
磐司岩の山内翁記念碑とピッケル写真 三原征夫 四八三
西チベット ナムナニ峰写真 平林克敏 四八三
『日本登山記録大成』写真 四八三
山岳シンポジウム会場風景・記念晩餐会写真 平野 明 四八三
各一葉
創立八十周年記念式典、晩餐会関係写真四葉 羽田栄治 四八四
八十周年記念展関係写真九葉 羽田栄治 四八四
会員による山の絵画・写真展風景写真 内田耕作 四八四
飯田市のウェストン記念碑写真 安江安宣 四八五
祖母嶽図 百渓禄郎太 四八五
豪州地図（A図・B図） 中村テル 四八五
八十周年富山記念晩餐会写真 石坂久忠 四八五
カット 丹沢の小屋「峠」 鈴木正俊 四八五
気象関係図 四八五
ヒマラヤ冬の風向図7枚 越前谷幸平 四八六
武田博士の碑（写真） 蜂谷 緑 四八六
富士の笠雲の図 四八七
案内人手帳写真二葉 四八八
カット ムクチナートからの眺め 山本朋三郎 四八八
カット 水無本谷 鈴木正俊 四八八
カット 石二枚 勝沼からの富士 四八九
マナスル山頂のピース缶に入っていたマッチ箱写真 四九〇
マナスル登山・偵察隊一覧（表） 四九〇
新版・山日記写真 四九〇
ウェストン関係写真二葉 四九一
カット二枚 牧 潤一・鈴木正俊 四九一
秩父宮殿下のご手記コピー 四九一
ラジブ・ガンジー首相からの手紙コピー 四九一
通常総会会場風景写真一葉 松家 晋 四九二
カット二枚 牧 潤一 四九二
上高地梓川畔でポーランド隊一行と共に（写真） 四九三
太白山（写真） 四九三
石黒清蔵顕彰碑移設場所（地図） 四九三
福島支部二岐山登山写真一葉 四九四
山岳史懇談会にて（写真） 滝川 清 四九五
カット2枚 小川正子・牧 潤一 四九五
「ヒラリー卿を囲む歓談の夕べ」で（写真） 広羽 清 四九六
氷河地形探索行カット一枚 四九六
城塞部落カクベニ写真 田中壮佶 四九六
カット・後むきの時計 四九六
〝国際アルピニスト・シンポジウム松本〟開会式写真 四九七
K2の南面と登山ルート写真 四九七
カット 山本朋三郎・牧 潤一 四九八
九州山の集い'86—みやざき関係写真二葉 四九八
越後支部結成四十周年、記念晩餐会写真 四九八
61年度年次晩餐会写真 武居台三 四九九
常さんの碑写真二葉 金山淳二 四九九
虎毛山写真 佐々木民秀 四九九
500号座談会写真 五〇〇
茨木猪之吉氏カット一枚 五〇〇
カット二枚 小川正子 五〇〇
丹水会写真一葉（箒沢） 五〇〇
「旧き友よ」早川義郎氏直筆カット 五〇〇

その他・正誤表および訂正

あとがき（岡沢） 四五一、四五三、四五五、四七一、四七三、四七四、五〇〇
後記 四五六
編集手帳（M） 四五七～四六三
訂正（7月号） 四五九
あとがき 山崎安治 四五五
訂正しておきたいこと 望月達夫 四六六
編集後記（岡沢） 四六六、四六七、四七八、四七九、四八〇、四八一、四八二、四八五、四八六、四八九、四九二、四九九
わたくしも訂正したいこと 村井米子 四六九
訂正（四七〇号） 四七二
お願い 会報用原稿の締切日 四七四
訂正（四七八号） 四七九
訂正（本誌八月号） （島田） 四八五
訂正（四八六号） 四八七
『山岳』編集委員会より訂正 四八七
訂正（四九〇号） 四九一
会報委員会よりお願い 四九五
会報記事修正 四九七
訂正 五〇〇

山をきれいに ゴミは持ち帰ろう

編集者

四五一～四五五号 岡沢祐吉
四五六～四六五号 皆川完一
四六六～五〇〇号 岡沢祐吉

あとがき

この目録作りを小倉厚氏が手掛け出してから少なくとも八年は経っていると思う。私が会報編集を引受けさせられたとき、山崎安治氏は、小倉氏に頼んだら、「山日記」のほうがいいといって逃げられてしまったからと言っていた。そのときの条件のひとつに、目録のほうは小倉氏にやってもらう、ということがあった。それから八年というわけである。

今回、この目録の原稿なるものを見せられて驚いた。その量は、ものにもよるが一冊の単行本ができるくらいの量なのである。毎月、会報が出るたびに、少しづつ項目ごとに整理しておかないと、一度にはやりきれない、と小倉氏は言っていた。日本山岳会の仕事をしているといった些やかな張りはあるが、脚光を浴びることの好きな者にはとてもできない仕事だ。

（岡沢祐吉）

昭和六十二年三月二十日発行
102 東京都千代田区四番町五—四 サンビュウハイツ四番町
発行所 社団法人 日本山岳会
発行者 今西寿雄
編集代表 岡沢祐吉
電話東京（261）四四三三
振替口座東京三—四八二九番
東京都港区六本木三の一の30ABビル
印刷所 株式会社 技報堂